

# 平成25年度第3回行財政改革推進委員会

【開催日時】：平成25年12月25日（水）15時00分～17時30分

【会議次第】： 中期財政見通しについて

行財政改革3次プランの策定に向けた基本的な考え方(案)について

## 【会議概要】

### （委員の主な意見）

#### 中期財政見通し（暫定版）について

- ・ 将来に向けての投資については、その見通しがなければならないと思う。
- ・ 税金あるいは料金以外の収入も考えるべきではないのか。
- ・ 収入は減り、必要な経費もあり、投資的なものもある程度見込まなくてはいけない。そうすると、七尾市の財政調整基金が将来的にはなくなるから、行財政改革を推進するという一つの道筋が示されたと思う。

#### 行財政改革3次プランの策定に向けた基本的な考え方について

- ・ 市民が主役のまちづくりは付屬的に取り扱われているが、根幹の部分である。そこが定まらないと、財政的な話ができないと思う。
- ・ まちづくりについては、当委員会では、根幹にかかわることとして大綱的なものを議論することにし、協働のまちづくりの委員会で具体的な検討をしていただくことにする。
- ・ 市民センターについては、住民票等の最小限の窓口サービスは残すべきである。
- ・ ミナ・クルについて、本庁のすぐそばにミナ・クルがあり非常に非効率だと思う。
- ・ その他公共施設の適正配置について、個別具体的に検討する場合、若者に夢を与える体育施設は現状維持するよう配慮願いたい。
- ・ 窓口業務の民間委託は、経費削減とサービス向上の好例だと思うが、窓口業務全般を民間委託することは検討していないのか。
- ・ ケーブルテレビについて、法律上自治体に必ず必要なものではないし、七尾市全体に普及する必要があったか疑問である。インターネットは、個人で加入する方が非常に多く、自治体として必要なものではない。

- ・ 事務事業仕分けのノウハウを他の自治体に売って、収入にできないか。
- ・ 補助金の削減について、繰越金がある団体の補助金は削減すべきである。
- ・ 収入の確保について「企業誘致」も、提言にいれるべきでないか。
- ・ 職員や議員の経費削減といった文言が見られない。
- ・ 仕事のやり方や組織についての評価を行い、翌年度に見直しするといった仕組みについて提言に謳っておいた方がよいと思う。
- ・ まちづくりの中に「人材育成」の言葉を、提言に入れていただきたい。
- ・ 市民が主役のまちづくりでは「住民自治力の向上」という文言を入れたらよいかと思う。  
「我慢しよう」でなく「希望」を盛り込んだテイストで、プランを仕上げていただきたい。